

筆者のT子さんへのいじめとその気持ちの
変化について考え、より良い生活について考えよう

筆者がT子さんを「きたねえからもつと離
れる」とはやし立てた時どんなことを考えていた
のだろうか

きたないから

嫌がらせ

近づいてほしくない

楽しい

面白半分

仲間につられて



漢字小テストでカンニングして満点を取った
のにT子さんに「おめでとう」と心から
言われた時筆者はどんな気持ちだろうか

バツが悪い
自分がカンニング

後ろめたい
最高点はT子さん

ひきょう
後悔している

恥ずかしい
本気でほめられた

T子さんにカンニングの疑いをかけて騒ぎ立
てているのを聞いて筆者も「ずるい」と責
めたことによりT子さんが泣いて叫んで
逃げ出した時の筆者はどんなことを考え
ていたのだろうか

腹立たしい
自分よりT子さんが上

許せない
小テストで負け

憎らしい
カンニングをしたのは自分

面白半分
周りと騒ぐ

格好をつけている
悪いのはわかっている

卒業文集の最後の二行に書かれた「私が
一番欲しいのは母でもなく本当のお友達
です。そしてきれいな洋服です。」を読
んで筆者はどんなことを考えただろうか

後悔
いじめ

謝りたい
ひどい

申し訳ない
つらい

悲しい

残酷

差別

偏見

T子さんは悪くない



いじめのような差別や偏見
のない社会を作るために
あなたはどうしようと考えま
したか

他の人の立場になって

平等

公平・公正

差別をしない

卒業文集最後の二行